

にぎわい

115号 (東北)

～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信～

とび しま 飛島クリーンアップ作戦

酒田市総務課

「日本の渚・百選」にも選出された山形県の離島「飛島」。その飛島が今、大量の漂着ゴミによって美しい景観が台無しにされています。その美しい海岸を取り戻すため、平成13年より飛島の西側にある田下(たのしり)海岸で、毎年「飛島クリーンアップ作戦」が行なわれており、平成19年度は5月26日に行われました。

漂着ゴミは漁網、ロープ、流木などで、海岸に大量に堆積しており、今回も大変困難な作業となりました。しかし、清掃活動に参加された350名の人の力によって、ゴミ袋1,500袋分(約4t)、流木が30m³集められ、本来の美しい飛島の姿に近づいたように思われます。

飛島は、まさに日本海に飛び出た位置にあるため、日本のゴミばかりではなく、中国や韓国から流れ着いたものもあり、海を漂うゴミの問題は地球規模でその対策を考えなくてはならない深刻な問題であります。



清掃活動には毎年350名が参加



田下海岸にはこれだけの漂着ゴミが流れ着いています



漂着ゴミの中にはこんなものまで…!?

是非皆さんも、漂着ゴミについて真剣に考え、来年以降も開催される飛島クリーンアップ作戦に参加されてみては如何でしょうか？

海から 世界遺産「白神山地」を眺望する 〔白神クルーズ〕

能代市

遊漁船に乗り、日本海から雄大な世界自然遺産・白神山地を眺める「白神クルーズ」が、秋田県の能代山本を訪れる観光客に、登山・トレッキングとは趣を変えた形での、白神巡りの観光コースとして定着しようとしています。

このクルーズは、平成18年度に、みなと観光交流促進プロジェクトを実施する港湾の観光振興テーマの一つとして選ばれた「能代港：世界遺産を活用したみなとの観光振興」の提案策である、船による白神ツアーが商品化されたもので、観光クルーズとして船出をしてから2年目になります。

白神クルーズは、能代港や八森港を発着港とし、普段見ることのない日本海から白神山地を始めとする海岸線の荒々しくも雄大な景色を楽しんでもらおうというツアーです。出発・到着等の組み合わせで5つのコースが設定されており、昨年6月にあきた白神倶楽部による「人の運送をする内航不定期船航路事業」申請が受理され、7月に行われた「のしろみなと祭り」に合わせ運行が始まりました。



クルーズの様子



白神山地を楽しむ新たなルート

秋田県外からの問い合わせも多く、利用者からは素晴らしい景色と絶賛を受けているとのことですが、ただ、昨年は天候不良などにより運航率が低くなってしまったことから、今年は天候対策として荒天時の代替プランを充実させることを検討する他、「JR五能線のクルージングトレイン「リゾートしらかみ」と組み合わせた運行も検討されています。

あきた白神倶楽部による「白神クルーズ」関連のホームページは、こちらです

↓
<http://www.shirakami.or.jp/~daiichi/akita-shirakami-club/cruise/cruise01.html>



パ
ン
フ
レ
ット